

前新城市教育長で、日韓親善に尽力している中西光夫氏(83)を講師に迎えた講演会と豊橋ハートセンター院長の鈴木孝彦氏の対談が、26日午前10時から同センター1階ハートホールで開かれる。

## 歴史理解し 日韓友好へ

26日豊橋で講演、対談

事実を知り、1974(昭和49)年に現地を訪問、一族に会って話を聞き交流を深めている。

以降、中学生の日韓交流や一般の人々の友好親善活動に尽力。各方面でこの歴史事実を

# 武将・沙也可と友鹿洞400年

当日は、「秀吉に反逆した日本武将・沙也可と友鹿洞400年の歴史」をテーマに、自

ら現地調査して分かった秘話など話す。秀吉の朝鮮出兵の時、日本

められ金忠善の名を授かり、友鹿洞(ウロク洞)という村を与えられた。

しかし、彼は出世を

望まず、静かにその村

で生涯を閉じた。子孫

は今もその系譜を継ぎ

「今年には戦後60年の節目で、日韓国交回復

は、「この戦いに大義

「先祖は日本人」と誇

40周年でもある。皆で過去の歴史を理解した

なし」と敢然と反逆。

「先祖は日本人」と誇

い」と鈴木院長は話している。

帰化して李王朝のため

に尽力。後に功績が認められ、清貧に生きている。中西氏は司馬遼太郎著「街道をゆく」でこの

「街道をゆく」でこの

(星野のりこ)